

2026年4月17日

青山商事、CO2 排出量実質ゼロ拠点が合計133拠点へ 実質再生可能エネルギー由来のグリーン電力導入を新たに32拠点拡大 ～2050 カーボンニュートラル実現への取り組みを推進～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：遠藤 泰三）は、CO2 排出量の削減に向けた活動の一環として、2023 年度から 2025 年度の間全国 101 拠点にて使用電力の 100%を実質的に再生可能エネルギー由来であるグリーン電力※1 に切り替えてまいりました。このたび 2026 年 4 月から新たに 32 拠点での導入を決定し、合計 133 拠点に拡大したことをお知らせします。

※1 水力・風力・太陽光その他の再生可能エネルギー由来の非化石証書の使用により、実質的に CO2 排出量がゼロとみなせる電力



（写真：青山商事本社）

当社は 2050 年カーボンニュートラルの実現を目指し、2024～2026 年度中期経営計画において、2026 年度 CO2 排出量を 2013 年度比 59%削減（Scope1+2）、再生可能エネルギー導入率 18%以上の達成を目標に掲げています。その取り組みを推進すべく、東京電力エナジーパートナー株式会社および沖縄電力株式会社が提供する実質再生可能エネルギー由来のグリーン電力の導入を進め、2025 年度の再生可能エネルギー導入率は約 16.7%となりました。そして、2026 年度においては大阪府にある拠点へ導入を拡大し、2026 年度末での当社の再生可能エネルギー導入率を約 22.1%と予測しています。

当社グループでは、今後も環境課題の認識と解決のために SDGs を重要視し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 宮本、岩永
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7F
TEL:03 (5846) 5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

【 導入拠点 】 合計 133 拠点

2023 年 4 月 5 拠点導入

福山本社・東京オフィス・千葉センター・神辺商品センター・井原商品センター

2024 年 4 月 70 拠点導入

洋服の青山 64 店舗（東京都全店 32 店舗、広島県全店 15 店舗、高知県全店 5 店舗、沖縄県全店 6 店舗、他 6 店舗）・スーツスクエア全店 2 店舗・本部および商品センター（王子ビル、倉敷商品センター、田川商品センター、御町商品センター）

2025 年 4 月 26 拠点導入

洋服の青山 26 店舗（岡山県全店 9 店舗、鳥取県全店 3 店舗、島根県全店 4 店舗、山口県全店 10 店舗）

2026 年 4 月 32 拠点導入

洋服の青山 32 店舗（大阪府全店 32 店舗）

※当社受電直契約店舗のみ（テナントビルイン除く）

日本における温室効果ガス（CO₂ 等）排出量は、2030 年度に 2013 年度比で 46%削減という目標が掲げられています。当社は 47 都道府県全てに出店している全国展開企業として、地球温暖化対策に向けた電気使用量の削減を全国的に取り組むべき課題と捉え、設備の変更や改修などの省エネ活動を推進しています。

〈CO₂ 排出量の過去 5 年間の推移（Scope1・2）〉

CO₂ 排出量（t-CO₂）

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
Scope1	647	796	1,094	677	841
Scope2	61,696	52,784	49,463	39,936	38,146
Scope1+2	62,372	53,580	50,557	40,613	38,987

■省エネの主な取り組み

〈空調コントロールシステムの導入〉

2019 年度より空調コントロールシステムを営業店に導入し、電気使用量の削減に取り組んでいます。2024 年 3 月末で計 74 店舗に取り入れ、年間（2024 年度）で約 183.3 t-CO₂ を削減することができました。

〈空調設備の改修〉

2011 年度より、15 年以上経過した空調を最新機種へ改修を開始し、2013 年度までの 3 年間で 302 店舗、1,689 台の改修を完了しています。そして、2014 年度以降も毎年継続し 2024 年度は 59 台を改修、2011 年度から 2024 年度の間に合計 2,166 台を最新機種へ改修し省エネを推進しています。